

私たちの会の紹介

下野市自然に親しむ会

ホームページ <https://shimotsuke-nc.org>



しーちゃん



ぜん君

Shimotsuke Nature Club

下野市自然に親しむ会

下野市市民活動センター(登録団体)

〒329-0433 下野市緑3-5-1

mail : shimotsuke.shizen@gmail.com

H P : <https://shimotsuke-nc.org>



この小冊子は、当会が発足15周年を迎えるにあたり、多くの皆さまに会の活動をお伝えし、当会の活動に参加していただくことで、自然とのふれあいの楽しさ、そして自然を大切にすることの素晴らしさを実感していただきたいという思いで作成しました。
このページの写真は、会全体で取り組んでいる活動の様子です。

私たちは、下野市を中心に自然に親しむ活動を楽しみながら行っています。

また、たくさんの人やチームとつながって自然を守り、壊れた自然を取り戻す活動をしています。

会全体としての活動の他に、次のような13の部会があります。会員は、どの部会にも自由に参加できます。

部 会 紹 介



	部会名	主な活動と目指すこと	活動予定
1	植 物 部 会	植物を観察し希少な植物を少しでも残せるような活動をしています。	第三日曜日 午前
2	昆 虫 部 会	チョウ・トンボを中心に下野市内の昆虫相（どこにどんな昆虫がいるか）を調べます。	不定期
3	ジャコウアゲハ保護部会	数が減りつつあるジャコウアゲハを守り、市民に身近に感じてもらいたいです。	不定期
4	水辺の動植物部会	水辺で生きるカエルなどの動物やいろいろな植物を調べ守ります。	第一日曜日 午前
5	メダカ里親の会	減りつつあるメダカを家庭で飼ってもらい、下野市由来のちすじを守ります。	不定期
6	探 鳥 部 会	これまでに100種類程の野鳥を観察しました。一緒に珍鳥の目撃者になりませんか？	第二日曜日 午前
7	きのこ部会	きのこを見つけたり調べたりします。また、小学校でシイタケの栽培を体験してもらい食育につなげます。	不定期
8	蛭 の 会	昔は市内にもいた蛭を市民にまた身近に感じてもらうとともに、タガメなどを公園で守ります。	第一土曜日 午後
9	おもしろ理科教室	子供たちに理科実験の楽しさや感動を体験してもらい自然科学に対する関心をはぐくみます。	不定期
11	有機栽培部会	化学肥料や農薬を使わない安全で美味しい野菜を作りながら健康と環境について考えます。	第二土曜日 午前
12	里 山 部 会	薬師寺地区にある雑木林「地蔵山」を整えます。また、身近な雑木林で過ごす楽しみを伝えたいです。	第四日曜日 午前
10	星 空 部 会	星空をながめて、宇宙の神秘そして自然とのつながりをみんなで体感します。	不定期
13	下 野 塾	日本及び下野市の自然、文化の勉強会を開催します。	不定期



「植物部会」

市内の公園、雑木林、川原などで植物を採取します。

採取した植物は、押し花にして標本を作製し、標本ライブラリー化を進めています。

絶滅危惧植物であるトウサワトラノオの地元保全会に協力して、保全地の整備もしています。



植物標本ライブラリーの一部

モニタリングサイト1000里地調査に参加しています。
下野市北部の湿地を調査地として、そこに生育する希少植物の定期的な調査と保全を行っています。

(*) モニタリングサイト1000里地調査とは、環境省生物多様性センターが2003年から開始した事業です。全国の約1000か所にサイト(調査地)を設定し、100年間の長期にわたりモニタリングすることで、生態系の変化の早期発見や生物多様性の保全に結びつけていくというものです。



「昆虫部会」

蝶やトンボを中心に下野市内の昆虫相(どこにどんな昆虫がいるか)を調べています。

昆虫観察の時間帯は、昆虫により異なりますが8時から11時の晴れた日がベストです。

天候に影響されるため随時開催です。



公民館講座「親子自然観察会」

現在、市内で確認したトンボ類の生息種は26種類です。



ショウジョウトンボ



チョウトンボ



ナツアカネ

「ジャコウアゲハ保護部会」

ジャコウアゲハは、栃木県の絶滅危惧種です。実は、下野市内には、ジャコウアゲハの幼虫の餌（食草）であるウマノスズクサが40ヶ所以上見つっています。私たちは、その内の7か所について、栃木県や下野市の許可を得て、ウマノスズクサを維持し、ジャコウアゲハが増えて市民の皆さんの憩いとなるように努力しています。しかし、一昨年から急激にその数が減っています。



谷地賀親水公園



蔓巻公園

その原因は、気候変動による繁殖リズムの変化、あるいは猛暑による幼虫の死亡、その他にあるのではないかと考え、調査も行っています。一緒にジャコウアゲハとたわおれませんか？



川中子

「水辺の動植物部会」

下野市の多くの地域は丘陵地帯にあることから、他と比べると水辺は少ないという印象があります。しかし、そのためにかえって農業用水が整備され、そこに多くの生き物がいます。一方、最も北部の上古山には、昔霞堤があった影響で、姿川北部に生えていた貴重な植物がたくさん見られる湿地があります。一方、江川の下流域では、湧水が多いことから非常に綺麗な水が流れており、高地に生息するような水生昆虫が住んでいます。



私たちは、環境省や日本自然保護協会と協力して、定期的な生き物調査を行い、それを報告することにより市内の自然の今の姿を捉えるように努力しています。

また、ワタラセツリフネソウのような絶滅危惧種の発見も実績の一つで、それを栃木県の環境保全課や県立博物館に報告することにより県の自然保護行政に寄与しています。



「メダカ里親の会」

下野市内では、姿川、武名瀬川、新ため池（自治医大の北）で日本在来種のメダカが確認されています。しかし、新ため池のメダカを飼育しているとヒメダカが生まれます。すなわち、誰かがヒメダカを放したわけです。一方で、実は新ため池では、ブラックバスを放流された影響で、最近姿を見るのができなくなってしまいました。おそらく絶滅したと考えられます。

しかし、その血統は本会の手で守られています。



捕獲したメダカ

ただ、万が一の事故などでその血統が失われる可能性があることから、個人による飼育をお願いしています。あなたも自宅で、下野市固有のメダカを育ててみませんか？



メダカの群れ

「探鳥部会」

探鳥部会は下野市に根ざした野鳥好きの為の部会です。野鳥は、植物や樹木のようにポーズをとってくれません。おおよそが一瞬一瞬の勝負です。そこに興味と醍醐味を感じる人が少なくありません。

私達は、下野市を大きく三地区（旧石橋、南河内、国分寺）に分けて月毎に三地区を巡回する方法で観察会を実施しています。

調整池での観察会



ヤマガラ



コゲラ



これまでに100種類程の野鳥を観察しました。

屋外型の密集しない活動です。是非一度、体験にご参加下さい。



「きのこ部会」

市内, 市外(日光・笠間・塩谷など)にキノコ探しハイキングを実施していましたが、東日本大震災による放射能の影響から現在ハイキングは中止をしています。今は、市内の雑木林でのキノコ探しや県立博物館のキノコ観察会への参加を中心とした自主学習です。

はやくハイキングを再開したいと思っています。



タマゴタケを切ってみました



壬生にある企業と共同で、しいたけ菌を植えたオガクズ原木を小学校に提供し、キノコの栽培を通して理科の勉強や食育のサポートをしています。

「蛍の会」

下野市では、10数年前までは水路や小川で蛍をたくさん見ることができました。また、個人や団体が蛍を飼育して外に放すイベントなどを開いていましたが、今では途絶えています。そこで、本会では蛍を復活させる事業を行っています。実は、蛍を飼育する施設は完成しています。しかし、そこに蛍はいません。



ホタル飼育施設



ホタルの卵

そこで、近隣の団体から親の蛍を分けていただき産卵、孵化、幼虫の飼育、蛹化、羽化の一連の作業をやってみたい方を探しています。一緒に、なつかしの蛍に再会しませんか？



餌のカワニナ

「おもしろ理科教室」 (講師、サポートの希望者)

公民館などで子供たちに理科実験の楽しさと感激を体験してもらう活動をしています。



「空気砲で狙い撃ち」
(ダンボール箱で作った空気砲で
2 m位先のまを倒しました。)

「おもしろ理科教室」では、講師やサポートを希望する方の入会をお待ちしています。
サポートはだれ誰でもできるので、気軽に参加してください。

※受講を希望する方は、公民館講座等への申込となります。

「有機栽培部会」



私たちは、化学肥料や農薬を使わない安全で美味しい野菜を作りながら健康と環境について考えます。有機栽培の方法や野菜の美味しい食べ方などを教え合って楽しくやっています。

共同の畑で育てたサツマイモの収穫&焼き芋会



会員の中には、家庭菜園やベランダ栽培の人もいます。
気軽に参加してください。

部会長の岡本さん
有機農業の認証の仕事をしてい
ます。優しいです。



みんなで野菜の種まき



ミニトマトの糖度比べ (最高は9.2)



有機大豆と天然塩・麴で味噌作り

「里山部会」

月に1回、薬師寺地区にある地藏山(雑木林)の整備をしています。

きれいな花が咲いたり、カナヘビ、カエル、珍しい虫などがいたりして住宅地に近い場所なのに、思いっきり自然を味わえます。

最近では、中学生、高校生、大学生も活動に参加してくれて、楽しくワイワイやっています。



あなたも参加してみませんか？



参加したい方は、中村節子までご連絡ください。
nakamurasetsubo1964@gmail.com

『 星 空 部 会 』

星空をながめて、宇宙の神秘そして自然とのつながりをみんなで体感しています。

南河内公民館講座の子供自然観察会・星空観察会でも講師としてお手伝いをしています。

天文ショーがあるときにはみんなで集まって楽しく夜空をながめています。



金星と月



2019年1月6日部分日食



2022年11月8日皆既月食

一緒に星空をながめてみたい方、大募集中です。

2023年は天体観測の宿泊学習も予定しています。

参加希望の方は
sncstar.kagami@gmail.com
各務温まで



下野市自然に親しむ会 会員募集



自然に興味はありますか？

ひと口に自然と言ってもいろいろ……



私たちと

一緒に活動しませんか？
下野市には山はありませんが、3つの川が流れ、雑木林があり、湿地があります。今まであまり調査はされてきませんでした。沢山の貴重な自然があることが分かってきました。自然を観察したり、保護するための活動をしたり、観察会を開いたりしてみませんか？
様々な興味に応えられるような、多くのメニューがあります。



ホームページ <https://shimotsuke-nc.org>

部会名	活動日	部会名	活動日
植物部会	第三日曜日午前	虫の会	第一土曜日午後
昆虫部会	不定期	おもしろ理科教室	不定期
ジャコウアゲハ保護部会	不定期	有機栽培部会	第二土曜日午前
水辺の動植物部会	第一日曜日午前	里山部会	第四日曜日午前
メダカリ親の会	不定期	星空部会	不定期
探鳥部会	第二日曜日午前	下野塾	不定期
きのこ部会	不定期		

※おもしろ理科教室は講師または助手の募集です。

入会申込書

- ・名前：
- ・住所（公表しません）：
- ・生年月日（保険加入に使うことがあります。公表しません）： 年 月 日
- ・電話番号（公表しません）：固定： - - - - -、携帯： - - - - -
- ・メールアドレス（公表しません）：
- ・会員区分（年会費、○で囲んでください）
個人（1,000 円） 中学生～大学生（400 円） 家族会員（何人でも 1,400 円）
（10月以降の入会は半額です）
- ・移動手段：自家用車で移動できますか？ はい いいえ
- ・入会希望の部会（○で囲んでください。いくつでも結構です）：
植物部会 昆虫部会 ジャコウアゲハ保護部会 水辺の動植物部会 探鳥部会 きのこ部会
虫の会 おもしろ理科教室（講師 助手） 有機栽培部会 里山部会 星空部会 下野塾